

# 国際バカロレア (IB) ディプロマプログラム (DP) の 言語科目 (抜粋) (英語、フランス語、ドイツ語、 スペイン語) とCEFRの対応状況を検証する ベンチマーク調査

2023年12月発行



## はじめに

世界中の多くの大学が、留学生に対して言語運用能力の要件を設けており、その多くが国際バカロレア (IB) ディプロマプログラム (DP : Diploma Programme) の「言語」コースの成績を、言語運用能力のエビデンスとして認めています。この方針は、IBの生徒にとって、IELTS (国際英語能力試験)、TOEFL (外国語としての英語能力試験)、DELF (フランス語能力資格試験) といった言語運用能力試験を追加で受験する必要を取り除き、費用や準備時間の削減につながっています。

この方針の継続および拡大を図るため、明確かつ公平なエビデンスに基づき、IBは、国際的に評価の高い教育ソリューションを提供するEcctisに委託し、IB言語コース (抜粋) とヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR) とを比較する独自の調査を実施しました。本調査はEcctisが実施したもので、大学向けに、IBの「言語」「言語と文学」「文学」の各コース (英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語) で生徒が取得した成績を、CEFRの習熟度のレベルと比較するのに役立つベンチマークを提供するものです。

## IBディプロマプログラム (DP) とは

DPは、16歳～19歳までの生徒を対象に世界各国で提供されている2年間のプログラムで、大学の学士課程への入学資格として広く認められています。カリキュラムは、DPの「コア」と呼ばれる必修科目と、6つの教科 (「言語と文学」「言語の習得」「個人と社会」「理科」「数学」「芸術) で構成されています。ほとんどのコースには、標準レベル (SL : standard level) と上級レベル (HL : higher level) があり、それぞれ範囲や深さが異なります。

フルディプロマを取得しようとする生徒は、「言語と文学」の教科から必ず1科目を履修し、多くの場合、「言語の習得」の教科からも1科目を履修する必要があります。各コースでは、言語運用能力に関する包括的で正式な評価が提供されます。

## 調査対象のIB言語科目

英語、フランス語、スペイン語、ドイツ語	
「言語と文学」	「言語の習得」
<ul style="list-style-type: none"> <li>「言語A : 文学」 (SLおよびHL)</li> <li>「言語A : 言語と文学」 (SLおよびHL)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「言語B」 (SLおよびHL)</li> </ul>

これらの科目で学習されるすべての言語は、広範なカリキュラムと評価モデルを共有し、共通の採点規準と成績評価の説明に従って評価されます。ただし、試験内容は、各言語特有の言語的、文化的背景を反映するよう調整されています。生徒は、すべてのコースにおいて、規準に照らし合わせた科目の最終成績として、1～7 (最低～最高) の評点を受け取ります。この成績は、外部評価課題と内部評価課題を組み合わせて導きだされるものです。

## CEFRについて

CEFRは、言語関係のシラバス、資格、評価、学習教材等の開発において広く参照されるとともに、多くの大学において、入学要件となる言語運用能力を示すために使われている枠組みです。CEFRは、言語に関連する能力のレベルを説明する、いわゆる「Can-do」ステートメントで構成されています。習熟度は6つの段階 (A1～C2 : 最低～最高) に区分されています。大学をはじめとする高等教育機関が入学に必要な言語能力があるかを判断する指標として最も一般的に用いるCEFRレベルはB2です (図1参照)。



### 自立した言語使用者

#### B2

専門分野の技術的な議論を含め、抽象的な話題でも具体的な話題でも、複雑なテキストの主要な内容を理解できる。母国語話者とお互いに緊張しないで普通にやりとりができるくらい流暢かつ自然に交流できる。幅広いテーマについて、明確で詳細なテキストを作ることができ、話題性のある問題について、さまざまな選択肢のメリットとデメリットを挙げて見解を説明できる。

### 調査の目的

高等教育機関の入学審査担当者およびその他の関係者が、選択されたIB言語科目を修了した志願者に対して適切な方針を設定できるように、Ecctisは、DP言語コースの評点（1～7）がCEFRの習熟度レベルとどのように対応するか調査を行いました。本調査は、各成績に関連づけられる言語能力の総合的なレベルをCEFRに照らし合わせて行われました。Ecctisは5段階方式を採用しています。詳細は報告書に記載されています。

### 調査結果

#### 言語A — 「言語と文学」（SLおよびHL）

調査結果では、「言語A：言語と文学」および「言語A：文学」のいずれにおいても、CEFRのB2レベルが、SL・HLともにIBの評点4の基準値に相当することが示されています。

図1：CEFRの「B2」レベル

出典：欧州評議会（発行年不明）『Common European Framework of Reference for Language（ヨーロッパ言語共通参照枠）』  
2023年11月17日に次のURLより取得：<https://www.coe.int/en/web/common-european-framework-reference-languages/table-1-cefr-3.3-common-reference-levels-global-scale>

CEFR レベル	英語A				フランス語A				スペイン語A				ドイツ語A			
	「言語と文学」		「文学」		「言語と文学」		「文学」		「言語と文学」		「文学」		「言語と文学」		「文学」	
	HL	SL	HL	SL	HL	SL	HL	SL	HL	SL	HL	SL	HL	SL	HL	SL
C2	7	*	7	*	7	*	7	*	7	*	7	*	7	*	7	*
C1	6	7	6	7	6	7	6	7	6	7	6	7	6	7	6	7
		6		6		6		6		6		6		6		
B2	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
B1	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3

\*この科目では、IBの評点に対応するCEFRレベルは報告されていません。

図2：DP「言語A」コースとCEFRレベルの対応表

## 言語B — 「言語の習得」(SLおよびHL)

「言語B」の調査結果では、HLでは評点5、SLでは英語、フランス語、スペイン語で評点6、ドイツ語で評点7を取得した生徒は、CEFRのB2レベルの習熟度に相当すると報告されています。

CEFR レベル	英語B		フランス語B		スペイン語B		ドイツ語B	
	HL	SL	HL	SL	HL	SL	HL	SL
C1	7	*	7	*	7	*	7	*
B2+	6	7	6	7	6	7	6	*
B2	5		5		5		5	
B1+	3および4	5	3および4	5	3および4	5	4	5および6
B1	2	4	2	4	2	4	3	4
A2+		3		3		3		
A2	*	2	*	2	*	2	2	2

\*この科目では、IBの評点に対応するCEFRレベルは報告されていません。

図3：DP「言語B」コースとCEFRレベルの対応表



## 考察

ここに提示された調査の概要からは、調査対象となったIB言語コースが、大学が要求する主要な言語スキルを評価していることがわかります。調査結果が示すように、大学の入試で最も一般的に要求されるCEFRのB2レベルと同等と見なされる評点が、すべてのコースにおいて設けられています。

「言語A」コースに関しては、分析の結果、調査対象となったすべての科目・レベル・言語において、SL・HLともに、指定されたCEFRのスケールに対応する一貫したベンチマークが確認されました。これらの結果は、本調査に含まれていない他の言語においても、同様の評点とCEFRレベルの対応パターンが得られる可能性を示唆しています。

「言語B」のHLに関しては、評点とCEFRレベルの関係は、調査対象となった4言語においておおむね一貫しており、低～中位の評点では若干のばらつきが見られたものの、全言語に共通してB2

の言語運用能力レベルに相当する基準値は一貫している（評点5）ことが確認されました。これは、HLについては、他の言語についてもCEFRとの同様の対応関係が成立する可能性が高いことを示しています。

「言語B」のSLでは、特に受容スキルとB2に相当する基準値に関して、言語間にやや大きなばらつきが見られました。「言語B」では特定の評点に関して言語間のばらつきがあることが報告されたものの、「言語B」のSLではすべての言語がCEFRのA2からB2+の習熟度にあることがEcctisによって確認されました。

3つの科目のそれぞれにおいて、分析した4言語で結果におおむね一貫性が見られたこと、ならびにシラバスが特定の言語に偏らないように設計されていることを踏まえると、同じ科目が他の言語で提供される場合にも、この調査で得られたCEFRとの対応関係と同様の対応関係が見込めると考えられます。



International Baccalaureate®  
Baccalauréat International  
Bachillerato Internacional